

# 事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

国立大学法人宇都宮大学大学院工学研究科  
機械知能工学専攻

注2

## 【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 宇都宮大学  
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 ソウムフソウムカホウキカカリチョウ 総務部総務課法規係長 イワサキ ヒロシ 岩崎 浩

電話番号 028-649-5011

（夜間） 028-649-5011

F A X 028-649-5026

e-mail syosoumu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 宇都宮大学

## (2) 大学院名

宇都宮大学大学院

## (3) 大学の位置

〒321-8585  
栃木県宇都宮市陽東7の1の2  
〔 〒321-8505  
栃木県宇都宮市峰町350 〕

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 2 様式は, 平成19年度開設の博士後期課程の場合(平成21年度までの3年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)  
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 機械知能工学専攻(博士前期課程)	年 2	人 28	人 56	基礎となる学部名等
修士(工学)				工学部

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

報告年度 区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備 考
A 入学定員	( )人	( )人 28	( )人 28	1.19	
志願者数	( )	( ) 38	( ) 51		
受験者数	( )	( ) 37	( ) 49		
合格者数	( )	( ) 32	( ) 41		
B 入学者数	( )	( ) 28	( ) 39		
入学定員超過率 B/A	( )	( ) 1.0	( ) 1.39		

- (注) 1 ( )内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度 学 年	平成19年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次	[ ]	[ ] 28	[ ] 37	
2年次	[ ]	[ ]	[ ] 27	
3年次	[ ]	[ ]	[ ]	
計	[ ]	[ ] 28	[ ] 64	

(注) 1 [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [ 0 ]	計 [ 1 ]	[ 0 ] % 3.6 %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 28人	
	(主な退学理由) ○他の教育機関受験のため		
平成21年度	計 [ 0 ]	計 [ 1 ]	[ 0 ] % 0 %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 28人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 39人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] % %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
- ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 機械知能工学専攻（博士前期課程）>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	機械知能加工学特論	1・2		2		1					
	流体工学特論	1・2		2							
	材料システム工学特論	1・2		2		1					
	精密システム工学特論	1・2		2		1					
	トライボロジー特論	1・2		2		1					
	代数学特論	1・2		2		1					
	医用工学特論	1・2		2		1					
	幾何学特論	1・2		2		1					
	熱処理加工学特論	1・2		2			1				
	生産技術工学特論	1・2		2							
	先端精密加工学特論	1・2		2			1				
	マテリアル科学特論	1・2		2			1				
	ロボット力学特論	1・2		2			1				
	自動制御工学特論	1・2		2			1				
	先進工作機械特論	1・2		2			1				
	電熱工学特論	1・2		2							
	熱流体工学特論	1・2		2							
	ロボット工学特論	1・2		2							
	生体機械工学特論	1・2		2			1				
	※技術日本語特論Ⅰ	1・2		2				1			
	※技術日本語特論Ⅱ	1・2		2				1			
	機械知能加工学特別講義Ⅰ	1・2		2							
	機械知能加工学特別講義Ⅱ	1・2		2							
	機械知能加工学特別講義Ⅲ	1・2		1							
	機械知能加工学特別講義Ⅳ	1・2		1							
	特別講義	1・2		2							
機械知能工学特別研修	1~2	4			7	<del>8</del>	1	5		人件費削減のため、教員を削減（20）	
機械知能工学特別実験	1~2	8			7	<del>8</del>	1	5			
共通科目	技術経営特論	1・2		2							
	経営情報工学特論	1・2		2							
	先端科学・技術特論	1・2		2							
	ものづくり実践特論	1・2		2							
	ベンチャー経営特論	1・2		2							
	大学院インターンシップ	1・2		2							
	知的財産権特論	1・2		2							
	知的リスクマネジメント特論	1・2		2							
	特別講義Ⅰ	1・2		2							
	特別講義Ⅱ	1・2		2							
	特別講義Ⅲ	1・2		2							
	特別講義Ⅳ	1・2		2							
	特別講義Ⅴ	1・2		2							
	特別講義Ⅵ	1・2		2							

### (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 2	科目 40	科目 0	科目 42	科目 2	科目 40	科目 0	科目 42	
				[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	0	=	
設置時の計画の授業科目数の計	42		0

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称	宇 都 宮 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
国際学部			3年次		学士	1.22	平6	栃木県宇都宮市峰町	
国際社会学科	4	50	5	210	(国際学)	1.24		350	
国際文化学科	4	50	5	210		1.19			
小 計	-	100	10	420		-			
教育学部					学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
学校教員養成課程	4	150		600	(教育学)	1.13		350	
生涯教育課程	4	-		105		-			平成21年度より学生募集停止
環境教育課程	4	-		75		-			平成21年度より学生募集停止
総合人間形成課程	4	60		60		0.98			平成21年度より学生募集開始
小 計	-	210	0	840		-			
工学部			3年次		学士	1.11	昭39	栃木県宇都宮市陽東	
機械システム工学科	4	79	┐	316	(工学)	1.09		7-1-4	
電気電子工学科	4	79	┐	316		1.10			
応用化学科	4	83	┐ 30	332		1.07			
建設学科	4	70	┐	280		1.19			
情報工学科	4	74	┐	296		1.10			
小 計	-	385	30	1,600		-			
農学部			3年次		学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
生物生産科学科	4	105	┐	420	(農学)	1.16		350	
農業環境工学科	4	35	┐ 20	140		1.14			
農業経済学科	4	40	┐	160		1.09			
森林科学科	4	35	┐	140		1.10			
小 計	-	215	20	900		-			
合 計	-	910	60	3,760	-	1.13			

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

#### 4 教員組織の状況

<工学研究科 機械知能工学専攻（博士前期課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
13	1	14	0	13	1	14	0	
( 11 )	( 3 )	( 14 )	( 0 )	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。  
 （記入例：1名減の場合：△1）



## 5 その他全般的事項

<工学研究科 機械知能工学専攻／博士前期課程>

### 情報提供に関する事項

#### ① 設置計画書等

a ホームページに公表の有無 (  有 ・ 無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 21 年 7 月 31 日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・ 承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/jyouhoukoukai/index.html#jyouhouteikyou>)

#### ② 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・ 無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 21 年 7 月 31 日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・ 承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/jyouhoukoukai/index.html#jyouhouteikyou>)

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secci@mext.go.jp](mailto:d-secci@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AO報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

# 事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

国立大学法人宇都宮大学大学院工学研究科  
電気電子システム工学専攻

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 宇都宮大学  
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 ソウムブソウムカホウキカカリチョウ 伊ワサキ ヒロシ  
総務部総務課法規係長 岩崎 浩

電話番号 028-649-5011

（夜間） 028-649-5011

F A X 028-649-5026

e-mail syosoumu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 宇都宮大学

## (2) 大学院名

宇都宮大学大学院

## (3) 大学の位置

〒321-8585  
栃木県宇都宮市陽東7の1の2  
〔 〒321-8505  
栃木県宇都宮市峰町350 〕

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 2 様式は, 平成19年度開設の博士後期課程の場合(平成21年度までの3年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)  
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 電気電子システム工学専攻(博士前期課程)	年 2	人 28	人 56	基礎となる学部名等
修士(工学)				工学部

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

報告年度 区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備 考
A 入学定員	( )人	( )人 28	( )人 28	1.07	
志願者数	( )	( ) 42	( ) 42		
受験者数	( )	( ) 41	( ) 41		
合格者数	( )	( ) 31	( ) 35		
B 入学者数	( )	( ) 29	( ) 31		
入学定員超過率 B/A	( )	( ) 1.03	( ) 1.10		

(注) 1 ( )内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度 学 年	平成19年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次	[ ]	[ 1 ] 29	[ 1 ] 31	
2年次	[ ]	[ ]	[ 1 ] 29	
3年次	[ ]	[ ]	[ ]	
計	[ ]	[ 1 ] 29	[ 2 ] 60	

(注) 1 [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [ 0 ] 0	計 [ 1 ] 29	[ 0 ] % 0 %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 29人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 [ 0 ] 0	計 [ 1 ] 60	[ 0 ] % 0 %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 29人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 31人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
- ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 電気電子システム工学専攻/博士前期課程>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	超伝導エレクトロニクス特論	1・2		2			1					
	物理学特論	1・2		2			1					
	光通信システム工学特論	1・2		2			1					
	プラズマ工学特論	1・2		2			1					
	高電圧工学特論	1・2		2			1					
	量子エレクトロニクス特論	1・2		2				1				
	半導体電子工学	1・2		2				1				
	量子力学特論	1・2		2				1				
	データ工学特論	1・2		2				1				
	応用パワーエレクトロニクス特論	1・2		2				1				
	ロボスト制御理論特論	1・2		2				1				
	システムバイオロジー特論	1・2		2				1				
	電子分光特論	1・2		2				1				
	エネルギー科学特論	1・2		2								
	超伝導工学特論	1・2		2								
	光工学特論	1・2		2								
	応用磁気工学特論	1・2		2			1					
	荷電粒子工学特論	1・2		2								
	ユビキタス通信工学特論	1・2		2				1				
	電気電子システム工学特別講義Ⅰ	1・2		2								
	電気電子システム工学特別講義Ⅱ	1・2		2								
電気電子システム工学特別講義Ⅲ	1・2		1									
電気電子システム工学特別講義Ⅳ	1・2		1									
特別講義	1・2		2									
電気電子システム工学特別研修	1～2	4				9	7		6		人件費削減のため、教員を削減(20)	
電気電子システム工学特別実験	1～2	8				9	7		6			
共通科目	技術経営特論	1・2		2								
	経営情報工学特論	1・2		2								
	先端科学・技術特論	1・2		2								
	ものづくり実践特論	1・2		2								
	ベンチャー経営特論	1・2		2								
	大学院インターンシップ	1・2		2								
	知的財産権特論	1・2		2								
	知的リスクマネジメント特論	1・2		2								
	特別講義Ⅰ	1・2		2								
	特別講義Ⅱ	1・2		2								
	特別講義Ⅲ	1・2		2								
	特別講義Ⅳ	1・2		2								
	特別講義Ⅴ	1・2		2								
特別講義Ⅵ	1・2		2									

### (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 2	科目 38	科目 0	科目 40	科目 2	科目 38	科目 0	科目 40	
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \frac{0}{40} = \boxed{0}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称	宇 都 宮 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
国際学部			3年次		学士	1.22	平6	栃木県宇都宮市峰町	
国際社会学科	4	50	5	210	(国際学)	1.24		350	
国際文化学科	4	50	5	210		1.19			
小 計	-	100	10	420		-			
教育学部					学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
学校教員養成課程	4	150		600	(教育学)	1.13		350	
生涯教育課程	4	-		105		-			平成21年度より学生募集停止
環境教育課程	4	-		75		-			平成21年度より学生募集停止
総合人間形成課程	4	60		60		0.98			平成21年度より学生募集開始
小 計	-	210	0	840		-			
工学部			3年次		学士	1.11	昭39	栃木県宇都宮市陽東	
機械システム工学科	4	79	┐	316	(工学)	1.09		7-1-4	
電気電子工学科	4	79	┐	316		1.10			
応用化学科	4	83	┐ 30	332		1.07			
建設学科	4	70	┐	280		1.19			
情報工学科	4	74	┘	296		1.10			
小 計	-	385	30	1,600		-			
農学部			3年次		学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
生物生産科学科	4	105	┐	420	(農学)	1.16		350	
農業環境工学科	4	35	┐ 20	140		1.14			
農業経済学科	4	40	┐	160		1.09			
森林科学科	4	35	┘	140		1.10			
小 計	-	215	20	900		-			
合 計	-	910	60	3,760	-	1.13			

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。



#### 4 教員組織の状況

<工学研究科 電気電子システム工学専攻（博士前期課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
15	0	15	0	15	0	15	0	
( 16 )	( 0 )	( 16 )	( 0 )	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。  
 （記入例：1名減の場合：△1）

## 5 その他全般的事項

<工学研究科 電気電子システム工学専攻／博士前期課程>

### 情報提供に関する事項

#### ① 設置計画書等

a ホームページに公表の有無 (  有 ・ 無 )

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） ( 21 年 7 月 31 日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・ 承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/jyouhoukoukai/index.html#jyouhouteikyou>)

#### ② 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・ 無 )

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） ( 21 年 7 月 31 日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・ 承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/jyouhoukoukai/index.html#jyouhouteikyou>)

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secci@mext.go.jp](mailto:d-secci@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

# 事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

国立大学法人宇都宮大学大学院工学研究科  
物質環境化学専攻

注2

## 【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 宇都宮大学  
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 ソウムブソウムカホウキカカリチョウ 伊ワサキ ヒロシ  
総務部総務課法規係長 岩崎 浩

電話番号 028-649-5011

（夜間） 028-649-5011

F A X 028-649-5026

e-mail syosoumu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 宇都宮大学

## (2) 大学院名

宇都宮大学大学院

## (3) 大学の位置

〒321-8585  
栃木県宇都宮市陽東7の1の2  
〔 〒321-8505  
栃木県宇都宮市峰町350 〕

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 2 様式は, 平成19年度開設の博士後期課程の場合(平成21年度までの3年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)  
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 物質環境化学専攻(博士前期課程)  修士(工学)	年 2	人 29	人 58	基礎となる学部名等  工学部

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

報告年度 区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備 考
A 入学定員	( )人	( )人 29	( )人 29	1.44	
志願者数	( )	( ) 53	( ) 43		
受験者数	( )	( ) 52	( ) 43		
合格者数	( )	( ) 51	( ) 41		
B 入学者数	( )	( ) 48	( ) 36		
入学定員超過率 B/A	( )	( ) 1.65	( ) 1.24		

- (注) 1 ( )内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度 学 年	平成19年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次	[ ]	[ ] 48	[ 3 ] 36	
2年次	[ ]	[ ]	[ ] 46	
3年次	[ ]	[ ]	[ ]	
計	[ ]	[ ] 48	[ 3 ] 82	

(注) 1 [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [ 0 ] 2	計 [ 0 ] 48	[ 0 ] % 4.2 %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 2人	うち平成20年度 48人	
	(主な退学理由) ○進路変更 ○勉学意欲の喪失		
平成21年度	計 [ 0 ] 0	計 [ 3 ] 84	[ 0 ] % 0 %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 48人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 36人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
- ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 物質環境化学専攻/博士前期課程>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	計	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	物質環境化学総合特論Ⅰ	1・2	2			3						
	物質環境化学総合特論Ⅱ	1・2	2			2	1					
	物質生物化学特論	1・2		2		1						
	無機物質化学特論	1・2		2		1						
	超分子化学特論	1・2		2		1						
	分離工学特論	1・2		2		1						
	水環境保全技術特論	1・2		2		1						
	固体化学特論	1・2		2			1					
	不斉化学特論	1・2		2			1					
	有機生物化学特論	1・2		2			1					
	コロイド・界面化学特論	1・2		2								
	無機材料化学特論	1・2		2			1					
	機器分析特論	1・2		2			1					
	グリーンケミストリー特論	1・2		2			1					
	生体機能物質特論	1・2		2								
	環境分析化学特論	1・2		2				1				
	界面移動現象特論	1・2		2								
	量子物性材料特論	1・2		2		1						
	機能界面工学特論	1・2		2								
	先端電気化学特論	1・2		2								
	高分子リサイクル特論	1・2		2		1						
	天然物化学特論	1・2		2								
	物質環境化学特別講義Ⅰ	1・2		2								
	物質環境化学特別講義Ⅱ	1・2		2								
	物質環境化学特別講義Ⅲ	1・2		1								
	物質環境化学特別講義Ⅳ	1・2		1								
特別講義	1・2		2									
化学計測・解析特別演習	1~2	4			7	9			7			
物質環境化学特別研修	1~2	4			7	9			7			
物質環境化学特別実験	1~2	8			7	9			7			
共通科目	技術経営特論	1・2		2								
	経営情報工学特論	1・2		2								
	先端科学・技術特論	1・2		2								
	ものづくり実践特論	1・2		2								
	ベンチャー経営特論	1・2		2								
	大学院インターンシップ	1・2		2								
	知的財産権特論	1・2		2								
	知的リスクマネジメント特論	1・2		2								
	特別講義Ⅰ	1・2		2								
	特別講義Ⅱ	1・2		2								
	特別講義Ⅲ	1・2		2								
	特別講義Ⅳ	1・2		2								
	特別講義Ⅴ	1・2		2								
	特別講義Ⅵ	1・2		2								

### (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 5	科目 39	科目 0	科目 44	科目 5	科目 39	科目 0	科目 44	
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \frac{0}{44} = \boxed{0}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。



### 3 既設大学等の状況

大学の名称	宇 都 宮 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
国際学部			3年次		学士	1.22	平6	栃木県宇都宮市峰町	
国際社会学科	4	50	5	210	(国際学)	1.24		350	
国際文化学科	4	50	5	210		1.19			
小 計	-	100	10	420		-			
教育学部					学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
学校教員養成課程	4	150		600	(教育学)	1.13		350	
生涯教育課程	4	-		105		-			平成21年度より学生募集停止
環境教育課程	4	-		75		-			平成21年度より学生募集停止
総合人間形成課程	4	60		60		0.98			平成21年度より学生募集開始
小 計	-	210	0	840		-			
工学部			3年次		学士	1.11	昭39	栃木県宇都宮市陽東	
機械システム工学科	4	79	┐	316	(工学)	1.09		7-1-4	
電気電子工学科	4	79	┐	316		1.10			
応用化学科	4	83	┐ 30	332		1.07			
建設学科	4	70	┐	280		1.19			
情報工学科	4	74	┐	296		1.10			
小 計	-	385	30	1,600		-			
農学部			3年次		学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
生物生産科学科	4	105	┐	420	(農学)	1.16		350	
農業環境工学科	4	35	┐ 20	140		1.14			
農業経済学科	4	40	┐	160		1.09			
森林科学科	4	35	┐	140		1.10			
小 計	-	215	20	900		-			
合 計	-	910	60	3,760	-	1.13			

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

#### 4 教員組織の状況

<工学研究科 物質環境化学専攻（博士前期課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
14	0	14	0	14	0	14	0	
( 14 )	( 0 )	( 14 )	( 0 )	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。  
 （記入例：1名減の場合：△1）

## 5 その他全般的事項

<工学研究科 物質環境化学専攻／博士前期課程>

### 情報提供に関する事項

#### ① 設置計画書等

- a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 21 年 7 月 31 日 )
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク (  承諾する ・  承諾しない )
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

#### ② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 21 年 7 月 31 日 )
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク (  承諾する ・  承諾しない )
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/jyouhoukoukai/index.html#jyouhouteikyou>)

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secci@mext.go.jp](mailto:d-secci@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AO報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

# 事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

国立大学法人宇都宮大学大学院工学研究科  
地球環境デザイン学専攻

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 宇都宮大学  
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 ソウムブソウムカホウキカカリチョウ 伊ワサキ ヒロシ  
総務部総務課法規係長 岩崎 浩

電話番号 028-649-5011

（夜間） 028-649-5011

F A X 028-649-5026

e-mail syosoumu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 宇都宮大学

## (2) 大学院名

宇都宮大学大学院

## (3) 大学の位置

〒321-8585  
栃木県宇都宮市陽東7の1の2  
〔 〒321-8505  
栃木県宇都宮市峰町350 〕

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 2 様式は, 平成19年度開設の博士後期課程の場合(平成21年度までの3年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)  
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(4) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 地球環境デザイン学専攻(博士前期課程)	年 2	人 25	人 50	基礎となる学部名等
修士(工学)				工学部

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(4) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度			平均入学定員超過率	備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
A 入学定員	( )人	( )人 25	( )人 25	1.16	
志願者数	( )	( ) 30	( ) 37		
受験者数	( )	( ) 29	( ) 34		
合格者数	( )	( ) 29	( ) 34		
B 入学者数	( )	( ) 24	( ) 34		
入学定員超過率 B/A	( )	( ) 0.96	( ) 1.36		

- (注) 1 ( )内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度			備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
1年次	[ ]	[ 3 ] 24	[ 4 ] 36	
2年次	[ ]	[ ]	[ 3 ] 24	
3年次	[ ]	[ ]	[ ]	
計	[ ]	[ 3 ] 24	[ 7 ] 60	

(注) 1 [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [ 0 ] 0	計 [ 3 ] 24	[ 0 ] % 0 %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 24人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 [ 0 ] 0	計 [ 7 ] 60	[ 0 ] % 0 %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 24人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 36人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
- ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 地球環境デザイン学専攻/博士前期課程>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	建築環境工学特論	1・2		2		1						
	景観工学特論	1・2		2		1						
	都市計画特論	1・2		2								
	建築計画特論	1・2		2		1						
	環境デザイン基礎特論	1・2		2		1						
	構法設計法特論	1・2		2		1						
	建築構造材料特論	1・2		2		1						
	水資源工学特論	1・2		2		1						
	エコマテリアル工学特論	1・2		2		1						
	社会基礎材料工学特論	1・2		2		1						
	エコロジカル建築特論	1・2		2			1					
	建築構造学特論	1・2		2			1					
	社会基盤解析学特論	1・2		2			1					
	都市交通特論	1・2		2			1					
	環境材料学特論	1・2		2			1					
	建設経済学特論	1・2		2			1					
	地盤力学特論	1・2		2								
	基礎工学特論	1・2		2								
	耐震工学特論	1・2		2								
	橋梁工学特論	1・2		2								
	水環境マネジメント特論	1・2		2								
	流域デザイン学特論	1・2		2								
	環境設備特論	1・2		2								
	振動工学特論	1・2		2								
	建築耐震設計特論	1・2		2								
	地球環境デザイン学特別講義Ⅰ	1・2		2								
	地球環境デザイン学特別講義Ⅱ	1・2		2								
地球環境デザイン学特別講義Ⅲ	1・2		1									
地球環境デザイン学特別講義Ⅳ	1・2		1									
特別講義	1・2		2									
△ 建築環境デザイン学特別研修	1～2	4			7	7			3		人件費削減のため、教員を削減(20) △：選択必修科目(いずれか1科目を履修) □：選択必修科目(いずれか1科目を履修)	
△ 社会基盤デザイン学特別研修	1～2	4			7	7			4			
□ 建築環境デザイン学特別実験	1～2	8			7	7			4			
□ 社会基盤デザイン学特別実験	1～2	8			7	7			4			
□ 建築環境デザイン学特別設計	1～2	8			7	7			4			
□ 社会基盤デザイン学特別設計	1～2	8			7	7			4			
□ 社会基盤デザイン学特別設計	1～2	8			7	7			4			
共通科目	技術経営特論	1・2		2								
	経営情報工学特論	1・2		2								
	先端科学・技術特論	1・2		2								
	ものづくり実践特論	1・2		2								
	ベンチャー経営特論	1・2		2								
	大学院インターンシップ	1・2		2								
	知的財産権特論	1・2		2								
	知的リスクマネジメント特論	1・2		2								
	特別講義Ⅰ	1・2		2								
	特別講義Ⅱ	1・2		2								
	特別講義Ⅲ	1・2		2								
	特別講義Ⅳ	1・2		2								
	特別講義Ⅴ	1・2		2								
	特別講義Ⅵ	1・2		2								



(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 0	科目 50	科目 0	科目 50	科目 0	科目 50	科目 0	科目 50	
				[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \frac{0}{50} = \boxed{0}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称	宇 都 宮 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
国際学部			3年次		学士	1.22	平6	栃木県宇都宮市峰町	
国際社会学科	4	50	5	210	(国際学)	1.24		350	
国際文化学科	4	50	5	210		1.19			
小 計	-	100	10	420		-			
教育学部					学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
学校教員養成課程	4	150		600	(教育学)	1.13		350	
生涯教育課程	4	-		105		-			平成21年度より学生募集停止
環境教育課程	4	-		75		-			平成21年度より学生募集停止
総合人間形成課程	4	60		60		0.98			平成21年度より学生募集開始
小 計	-	210	0	840		-			
工学部			3年次		学士	1.11	昭39	栃木県宇都宮市陽東	
機械システム工学科	4	79	┐	316	(工学)	1.09		7-1-4	
電気電子工学科	4	79	┐	316		1.10			
応用化学科	4	83	┐ 30	332		1.07			
建設学科	4	70	┐	280		1.19			
情報工学科	4	74	┐	296		1.10			
小 計	-	385	30	1,600		-			
農学部			3年次		学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
生物生産科学科	4	105	┐	420	(農学)	1.16		350	
農業環境工学科	4	35	┐ 20	140		1.14			
農業経済学科	4	40	┐	160		1.09			
森林科学科	4	35	┐	140		1.10			
小 計	-	215	20	900		-			
合 計	-	910	60	3,760	-	1.13			

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

#### 4 教員組織の状況

<工学研究科 地球環境デザイン学専攻（博士前期課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
10	3	13	0	9	4	13	0	
( 10 )	( 3 )	( 13 )	( 0 )	[ Δ1 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。  
 （記入例：1名減の場合：Δ1）

## 5 その他全般的事項

<工学研究科 地球環境デザイン学専攻/博士前期課程>

### 情報提供に関する事項

#### ① 設置計画書等

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 21 年 7 月 31 日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・  承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/jyouhoukoukai/index.html#jyouhouteikyou>)

#### ② 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 21 年 7 月 31 日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・  承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/jyouhoukoukai/index.html#jyouhouteikyou>)

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secci@mext.go.jp](mailto:d-secci@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

# 事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

国立大学法人宇都宮大学大学院工学研究科  
情報システム科学専攻

注2

## 【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 宇都宮大学  
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 ソウムフソウムカホウキカカリチョウ 総務部総務課法規係長 イワサキ ヒロシ 岩崎 浩

電話番号 028-649-5011

（夜間） 028-649-5011

F A X 028-649-5026

e-mail syosoumu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 宇都宮大学

## (2) 大学院名

宇都宮大学大学院

## (3) 大学の位置

〒321-8585  
栃木県宇都宮市陽東7の1の2  
〔 〒321-8505  
栃木県宇都宮市峰町350 〕

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。

(4) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 2 様式は、平成19年度開設の博士後期課程の場合(平成21年度までの3年間)ですが、開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合には、欄を設けてください。)  
 3 定員を変更した場合は、備考欄に変更前的人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象研究科等の名称、定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 情報システム科学専攻(博士前期課程)	年 2	人 29	人 58	基礎となる学部名等
修士(工学)				工学部

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

報告年度 区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備 考
A 入学定員	( )人	( )人 29	( )人 29	1.12	
志願者数	( )	( ) 36	( ) 42		
受験者数	( )	( ) 36	( ) 41		
合格者数	( )	( ) 34	( ) 35		
B 入学者数	( )	( ) 33	( ) 32		
入学定員超過率 B/A	( )	( ) 1.13	( ) 1.10		

- (注) 1 ( )内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 2 「平均入学定員超過率」欄には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入し、平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度 学 年	平成19年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次	[ ]	[ 2 ] 33	[ 2 ] 32	
2年次	[ ]	[ ]	[ 2 ] 33	
3年次	[ ]	[ ]	[ ]	
計	[ ]	[ 2 ] 33	[ 4 ] 65	

(注) 1 [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。



(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [ 0 ] 0	計 [ 2 ] 33	[ 0 ] % 0 %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 33人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 [ 0 ] 0	計 [ 4 ] 65	[ 0 ] % 0 %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 33人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 32人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
- ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 情報システム科学専攻/博士前期課程>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	△ 数理科学特論	1・2		2		1					△：選択必修（8科目中4科目以上履修）
	言語とコミュニケーション特論	1・2		2		1					
	応用情報計測特論	1・2		2		1					
	△ 情報代数と符号暗号特論	1・2		2		1					
	△ 情報理論特論	1・2		2		1					
	応用数学特論	1・2		2		1					
	計算機アーキテクチャ特論	1・2		2		1					
	マルチメディア処理特論	1・2		2		1					
	情報ネットワーク特論	1・2		2		1					
	△ 計算論特論	1・2		2			1				
	△ アルゴリズム特論	1・2		2			1				
	応用情報システム特論	1・2		2			1				
	画像復元工学特論	1・2		2			1				
	△ 映像メディア工学特論	1・2		2			1				
	△ デジタル画像工学特論	1・2		2			1				
	△ 信号処理特論	1・2		2			1				
	非線形解析特論	1・2		2			1				
	数理解析特論	1・2		2			1				
	ヒューマン情報解析特論	1・2		2							
	色彩認知特論	1・2		2							
	音響情報工学特論	1・2		2							
	情報システム科学特別講義Ⅰ	1・2		2							
	情報システム科学特別講義Ⅱ	1・2		2							
情報システム科学特別講義Ⅲ	1・2		2								
情報システム科学特別講義Ⅳ (ITスペシャリスト1)	1・2		2								
情報システム科学特別講義Ⅴ (ITスペシャリスト2)	1・2		2								
特別講義	1・2		2								
情報システム科学特別研修	1～2	4			9	10		3	人件費削減のため、教員を削減(20)		
情報システム科学特別実験	1～2	8			9	10		3			
共通科目	技術経営特論	1・2		2							
	経営情報工学特論	1・2		2							
	先端科学・技術特論	1・2		2							
	ものづくり実践特論	1・2		2							
	ベンチャー経営特論	1・2		2							
	大学院インターンシップ	1・2		2							
	知的財産権特論	1・2		2							
	知的リスクマネジメント特論	1・2		2							
	特別講義Ⅰ	1・2		2							
	特別講義Ⅱ	1・2		2							
	特別講義Ⅲ	1・2		2							
	特別講義Ⅳ	1・2		2							
	特別講義Ⅴ	1・2		2							
特別講義Ⅵ	1・2		2								

### (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 2	科目 41	科目 0	科目 43	科目 2	科目 41	科目 0	科目 43	
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	0	=	
設置時の計画の授業科目数の計	43		0

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称	宇 都 宮 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
国際学部			3年次		学士	1.22	平6	栃木県宇都宮市峰町	
国際社会学科	4	50	5	210	(国際学)	1.24		350	
国際文化学科	4	50	5	210		1.19			
小 計	-	100	10	420		-			
教育学部					学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
学校教員養成課程	4	150		600	(教育学)	1.13		350	
生涯教育課程	4	-		105		-			平成21年度より学生募集停止
環境教育課程	4	-		75		-			平成21年度より学生募集停止
総合人間形成課程	4	60		60		0.98			平成21年度より学生募集開始
小 計	-	210	0	840		-			
工学部			3年次		学士	1.11	昭39	栃木県宇都宮市陽東	
機械システム工学科	4	79	┐	316	(工学)	1.09		7-1-4	
電気電子工学科	4	79	┐	316		1.10			
応用化学科	4	83	┐ 30	332		1.07			
建設学科	4	70	┐	280		1.19			
情報工学科	4	74	┐	296		1.10			
小 計	-	385	30	1,600		-			
農学部			3年次		学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
生物生産科学科	4	105	┐	420	(農学)	1.16		350	
農業環境工学科	4	35	┐ 20	140		1.14			
農業経済学科	4	40	┐	160		1.09			
森林科学科	4	35	┐	140		1.10			
小 計	-	215	20	900		-			
合 計	-	910	60	3,760	-	1.13			

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

#### 4 教員組織の状況

<工学研究科 情報システム科学専攻（博士前期課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
13	4	17	0	13	4	17	0	
( 15 )	( 3 )	( 18 )	( 0 )	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。  
 （記入例：1名減の場合：△1）

## 5 その他全般的事項

<工学研究科 情報システム科学専攻/博士前期課程>

### 情報提供に関する事項

#### ① 設置計画書等

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 21 年 7 月 31 日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・  承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/jyouhoukoukai/index.html#jyouhouteikyou>)

#### ② 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 21 年 7 月 31 日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・  承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/jyouhoukoukai/index.html#jyouhouteikyou>)

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secci@mext.go.jp](mailto:d-secci@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

# 事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

国立大学法人宇都宮大学大学院工学研究科  
学際先端システム学専攻

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 宇都宮大学  
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 ソウムブソウムカホウキカカリチョウ 伊ワサキ ヒロシ  
総務部総務課法規係長 岩崎 浩

電話番号 028-649-5011

（夜間） 028-649-5011

F A X 028-649-5026

e-mail syosoumu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 宇都宮大学

## (2) 大学院名

宇都宮大学大学院

## (3) 大学の位置

〒321-8585  
栃木県宇都宮市陽東7の1の2  
〔 〒321-8505  
栃木県宇都宮市峰町350 〕

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。



(4) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 2 様式は、平成19年度開設の博士後期課程の場合(平成21年度までの3年間)ですが、開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合には、欄を設けてください。)  
 3 定員を変更した場合は、備考欄に変更前的人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象研究科等の名称、定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 学際先端システム学専攻(博士前期課程)	年 2	人 58	人 116	基礎となる学部名等
修士(工学)				工学部

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度 平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備考
A 入学定員	( )人	( )人 58	( )人 58	0.98	
志願者数	( )	( ) 81	( ) 66		
受験者数	( )	( ) 80	( ) 65		
合格者数	( )	( ) 67	( ) 55		
B 入学者数	( )	( ) 63	( ) 51		
入学定員超過率 B/A	( )	( ) 1.08	( ) 0.87		

(注) 1 ( )内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

2 「平均入学定員超過率」欄には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入し、平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度 平成19年度	平成20年度	平成21年度	備考
1年次	[ ]	[ 1 ] 63	[ 1 ] 53	
2年次	[ ]	[ ]	[ 1 ] 61	
3年次	[ ]	[ ]	[ ]	
計	[ ]	[ 1 ] 63	[ 2 ] 114	

(注) 1 [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [ 0 ]	計 [ 1 ]	[ 0 ] %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 2人	うち平成20年度 63人	
	(主な退学理由) ○就職のため ○進路変更のため		
平成21年度	計 [ 0 ]	計 [ 1 ]	[ 0 ] %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 63人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 51人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
- ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 学際先端システム学専攻/博士前期課程>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
オプティクスコース科目	◎ 光学特論 I	1・2	2									◎ : コース必修科目
	□ 光学特論 II	1・2		2								□ : コース選択必修科目 (3科目以上履修)
	□ 先端光学特論	1・2		2								
	◎ 光学基盤技術特論	1・2	2									
	□ 光学設計特論	1・2		2								
	□◇ 色彩工学特論	1・2		2		1						◇ : コース選択必修科目 (4科目以上履修)
	□◇ 光伝送工学特論	1・2		2		1						
	□◇ ヒューマン計測工学特論	1・2		2		1						
	□◇ 表面設計及解析特論	1・2		2		1						
	□◇ 光・電磁エネルギー工学特論	1・2		2		1						
	□◇ 量子物性工学特論	1・2		2								
	□◇ 光・荷電粒子工学特論	1・2		2			1					
	□◇ 光電波工学特論	1・2		2								
	□◇ 可視化情報工学特論	1・2		2			1					
	□◇ 視覚ロボット工学特論	1・2		2			1					
□◇ 光学素子特論	1・2		2			1						
専門科目	◎ コンピューターアーキテクチャとOS	1・2	1									◎ : コース必修科目
	◎ UNIXとWindows	1・2	1									
	◎◇ 産業創生方法論	1・2	2									
	△ リアルタイムプログラミングとリアルタイムOS	1・2		1								△ : コース選択必修科目 (3科目以上履修)
	△ 組み込みソフトウェア概要	1・2		1								
	△ デバイス・ドライバ設計演習	1・2		2								
	△ 組み込みソフトウェア工学演習	1・2		2								◇ : コース選択必修科目 (4科目以上履修)
	△ ITマーケティング論	1・2		2								
	△◇ 知的所有権特論	1・2		1								
	△◇ 開発コストと原価管理	1・2		1								
	△◇ 開発スケジュール管理・マネージメント	1・2		1								
	△◇ 開発の安全/セキュリティ	1・2		2								
	△◇ 情報産業インターンシップ	1・2		2								
	△ 組み込みシステム開発論	1・2		1								以下「4大学連携先進創成 情報学プログラム」実施により、 14科目を追加(20)
	△ リアルタイム組み込みシステム開発論	1・2		1								
	△ ネットワークプログラム設計演習	1・2		2								
	△ LSI設計・開発技術演習	1・2		2								
	△ 組み込みシステム開発演習	1・2		2								
	△ インフォメーションモデル論	1・2		1								
	△ ネットワークとWEB	1・2		1								
	△ 情報セキュリティ	1・2		1								
	△ ソフトウェアビジネスモデル論	1・2		1								
	△ ヒューマンインタフェース設計演習	1・2		2								
△ WEBサービス設計演習	1・2		2									
△ エンタープライズソフトウェア工学演習	1・2		2									
△ ソフトウェアビジネスモデル開発演習	1・2		2									
△ 海外とものづくリアライアンス論	1・2		2									

専 門 科 目	融 合 領 域 シ ス テ ム コ ー ス 科 目	◇ 超伝導システム工学特論	1・2		2		1				◇ : コース選択必修科目 (4科目以上履修)
		◇ 熱流動現象解析特論	1・2		2		1				
		◇ エネルギービーム精密加工特論	1・2		2		1				
		◇ 廃棄物処理システム学特論	1・2		2		1				
		◇ 社会基盤構造工学特論	1・2		2		1				
		◇ 量子化学特論	1・2		2						
		◇ 電気化学特論	1・2		2			1			
		◇ 生体分子機能工学特論	1・2		2			1			
		◇ 先端有機超薄膜化学特論	1・2		2			1			
		◇ 輸送現象制御特論	1・2		2			1			
		◇ 環境設備計画特論	1・2		2			1			
		◇ 環境水工学特論	1・2		2			1			
		◇ メディア情報工学特論	1・2		2			1			
		◇ リサイクル技術特論	1・2		2						
		◇ 建築振動学特論	1・2		2			1			
専 攻 内 共 通 科 目		電磁波伝送特論	1・2		2						
		荷電粒子物理学特論	1・2		2						
		核物理学特論	1・2		2						
		技術教育特論 I	1・2		2						
		レーザー応用工学特論	1・2		2						
		応用量子工学特論	1・2		2						
専 攻 内 共 通 科 目		水素エネルギー材料特論	1・2		2						
		高温ガス炉システム特論	1・2		2						
		コロージョン工学特論	1・2		2						
		環境・エネルギー技術開発特論	1・2		2						
		ネットワークコンピューティング特論	1・2		2						
		学際先端システム学特別講義 I	1・2		2						
		学際先端システム学特別講義 II	1・2		2						
		学際先端システム学特別講義 III	1・2		2						
		学際先端システム学特別講義 IV	1・2		2						
		学際先端システム学特別講義 V	1・2		1						
		学際先端システム学特別講義 VI	1・2		1						
		特別講義	1・2		2						
学際先端システム学特別研修	1～2	4			12	11		5			
学際先端システム学特別実験	1～2	8			12	11		5			
共 通 科 目		技術経営特論	1・2		2						
		経営情報工学特論	1・2		2						
		先端科学・技術特論	1・2		2						
		ものづくり実践特論	1・2		2						
		ベンチャー経営特論	1・2		2						
		大学院インターンシップ	1・2		2						
		知的財産権特論	1・2		2						
		知的リスクマネジメント特論	1・2		2						
		特別講義 I	1・2		2						
		特別講義 II	1・2		2						
		特別講義 III	1・2		2						
		特別講義 IV	1・2		2						
		特別講義 V	1・2		2						
		特別講義 VI	1・2		2						

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 7	科目 71	科目 0	科目 78	科目 7	科目 85	科目 0	科目 92	
				[ ]	[ 14]	[ ]	[ 14]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	0	=	
設置時の計画の授業科目数の計	78		0

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称	宇都宮大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
国際学部			3年次		学士	1.22	平6	栃木県宇都宮市峰町	
国際社会学科	4	50	5	210	(国際学)	1.24		350	
国際文化学科	4	50	5	210		1.19			
小 計	-	100	10	420		-			
教育学部					学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
学校教員養成課程	4	150		600	(教育学)	1.13		350	
生涯教育課程	4	-		105		-			平成21年度より学生募集停止
環境教育課程	4	-		75		-			平成21年度より学生募集停止
総合人間形成課程	4	60		60		0.98			平成21年度より学生募集開始
小 計	-	210	0	840		-			
工学部			3年次		学士	1.11	昭39	栃木県宇都宮市陽東	
機械システム工学科	4	79	┐	316	(工学)	1.09		7-1-4	
電気電子工学科	4	79	┐	316		1.10			
応用化学科	4	83	┐ 30	332		1.07			
建設学科	4	70	┐	280		1.19			
情報工学科	4	74	┐	296		1.10			
小 計	-	385	30	1,600		-			
農学部			3年次		学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
生物生産科学科	4	105	┐	420	(農学)	1.16		350	
農業環境工学科	4	35	┐ 20	140		1.14			
農業経済学科	4	40	┐	160		1.09			
森林科学科	4	35	┐	140		1.10			
小 計	-	215	20	900		-			
合 計	-	910	60	3,760	-	1.13			

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

#### 4 教員組織の状況

<工学研究科 学際先端システム学専攻（博士前期課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
21	1	22	0	21	1	22	0	
( 19 )	( 2 )	( 21 )	( 0 )	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。  
 （記入例：1名減の場合：△1）



## 5 その他全般的事項

<工学研究科 学際先端システム学専攻/博士前期課程>

### 情報提供に関する事項

#### ① 設置計画書等

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 21 年 7 月 31 日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・  承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/jyouhoukoukai/index.html#jyouhouteikyou>)

#### ② 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 21 年 7 月 31 日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・  承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/jyouhoukoukai/index.html#jyouhouteikyou>)

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secci@mext.go.jp](mailto:d-secci@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

# 事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

国立大学法人宇都宮大学大学院工学研究科  
システム創成工学専攻

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 宇都宮大学  
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 ソウムブソウムカホウキカカリチョウ 伊ワサキ ヒロシ  
総務部総務課法規係長 岩崎 浩

電話番号 028-649-5011

（夜間） 028-649-5011

F A X 028-649-5026

e-mail syosoumu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 宇都宮大学

## (2) 大学院名

宇都宮大学大学院

## (3) 大学の位置

〒321-8585  
栃木県宇都宮市陽東7の1の2  
〔 〒321-8505  
栃木県宇都宮市峰町350 〕

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 2 様式は, 平成19年度開設の博士後期課程の場合(平成21年度までの3年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)  
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 システム創成工学専攻(博士後期課程)  博士(工学)	年 3	人 30	人 90	基礎となる学部名等  工学部 工学研究科(博士前課程)

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区 分	報告年度			平均入学定員 超過率	備 考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度		
A 入学定員	( )人	( )人	( )人	0.95	
志願者数	( )	( 22 ) 27	( 21 ) 35		
受験者数	( )	( 22 ) 27	( 20 ) 34		
合格者数	( )	( 21 ) 25	( 20 ) 34		
B 入学者数	( )	( 20 ) 24	( 20 ) 33		
入学定員超過率 B/A	( )	( ) 0.80	( ) 1.10		

- (注) 1 ( )内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度			備 考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
1年次	[ ]	[ 3 ] 24	[ 8 ] 33	
2年次	[ ]	[ ]	[ 3 ] 23	
3年次	[ ]	[ ]	[ ]	
計	[ ]	[ 3 ] 24	[ 11 ] 56	

(注) 1 [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [ 0 ] 1	計 [ 3 ] 24	[ 0 ] % 4.2 %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 24人	
	(主な退学理由) ○勉強意欲の喪失のため		
平成21年度	計 [ 0 ] 0	計 [ 11 ] 57	[ 0 ] % 0 %
	うち平成19年度入学者 一人	うち平成19年度 一人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 24人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 33人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 [ ]	計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
- ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 システム創成工学専攻/博士後期課程>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	循環生産工学コース科目	機械微細加工学特論		2		1					
		材料評価学特論	1・2・3	2		1					
		機械要素学特論	1・2・3	2		1					
		環境システム学特論	1・2・3	2		1					
		建築構法学特論	1・2・3	2		1					
		建築材料学特論	1・2・3	2		1					
		水文学特論	1・2・3	2		1					
		構造材料学特論	1・2・3	2		1					
		変形プロセス工学特論	1・2・3	2			1				
		工作機械特論	1・2・3	2			1				
	生産加工学特論	1・2・3	2			1					
	材料機能学特論	1・2・3	2			1					
	非線形システム設計特論	1・2・3	2			1					
	メカトロニクス特論	1・2・3	2			1					
	耐震システム工学特論	1・2・3	2			1					
	建築材料破壊安全学特論	1・2・3	2			1					
	環境都市計画特論	1・2・3	2			1					
	機能創生工学コース科目	超伝導物性特論	1・2・3		2		1				
		量子電子工学特論	1・2・3		2		1				
		高電圧機器特論	1・2・3		2		1				
放電工学特論		1・2・3		2		1					
環境生物化学特論		1・2・3		2		1					
無機合成化学特論		1・2・3		2		1					
表面量子物性特論		1・2・3		2		1					
機能性高分子特論		1・2・3		2		1					
精密合成化学特論		1・2・3		2		1					
膜反応工学特論		1・2・3		2		1					
生物工学特論		1・2・3		2		1					
数理物理学特論		1・2・3		2		1					
超伝導電子工学特論		1・2・3		2			1				
固体物性特論		1・2・3		2			1				
固体電子物性特論		1・2・3		2			1				
固体物性化学特論	1・2・3		2			1					
有機素材化学特論	1・2・3		2			1					
天然素材化学特論	1・2・3		2			1					
物性化学工学特論	1・2・3		2			1					
環境計測特論	1・2・3		2			1					
合成素材化学特論	1・2・3		2			1					
分子計測機能特論	1・2・3		2			1					
物性論特論	1・2・3		2			1					

専 門 科 目	知 能 情 報 学 コ ー ス 科 目	暗号学特論	1・2・3	2	1				
		バイオメカニクス特論	1・2・3	2	1				
		幾何工学特論	1・2・3	2	1				
		非線形動力学特論	1・2・3	2	1				
		フォトニックネットワーク特論	1・2・3	2	1				
		建設情報学特論	1・2・3	2	1				
		コミュニティ計画学特論	1・2・3	2	1				
		非線形数学特論	1・2・3	2	1				
		情報技術とコミュニケーション特論	1・2・3	2	1				
		画像通信工学特論	1・2・3	2	1				
		医用電子画像システム特論	1・2・3	2	1				
		計算機工学特論	1・2・3	2	1				
		パターン情報処理特論	1・2・3	2	1				
		メディア情報特論	1・2・3	2	1				
		情報通信セキュリティ特論	1・2・3	2	1				
		バイオエンジニアリング特論	1・2・3	2		1			
		電力変換工学特論	1・2・3	2		1			
		情報伝送工学特論	1・2・3	2		1			
		アドバンスト制御工学	1・2・3	2		1			
		システム制御工学特論	1・2・3	2		1			
		マンマシンシステム特論	1・2・3	2		1			
		建築環境計画特論	1・2・3	2		1			
		ソフトコンピューティング特論	1・2・3	2		1			
		機能集積情報システム特論	1・2・3	2		1			
	画像データ処理特論	1・2・3	2		1				
	生体情報計測特論	1・2・3	2		1				
	画像情報処理特論	1・2・3	2		1				
	画像符号化特論	1・2・3	2		1				
	知識処理特論	1・2・3	2		1				
	学 際 先 端 シ ス テ ム 学 コ ー ス 科 目	電磁エネルギー科学特論	1・2・3	2	1				
		超伝導エネルギー工学特論	1・2・3	2	1				
		熱流動エネルギー移動特論	1・2・3	2	1				
		マイクロ応用加工工学特論	1・2・3	2	1				
		環境地盤工学特論	1・2・3	2	1				
		視覚情報処理特論	1・2・3	2	1				
		感性工学特論	1・2・3	2	1				
		物質機能解析特論	1・2・3	2	1				
		光デバイス工学特論	1・2・3	2	1				
		複合構造工学特論	1・2・3	2	1				
		磁性材料特論	1・2・3	2	1				
		荷電粒子ビーム工学特論	1・2・3	2		1			
		応用電気化学特論	1・2・3	2		1			
		乱流エネルギー特論	1・2・3	2		1			
		環境設計特論	1・2・3	2		1			
		陸・水圏環境化学特論	1・2・3	2		1			
		音響情報解析特論	1・2・3	2		1			
		機能性界面化学特論	1・2・3	2		1			
		環境応答材料化学特論	1・2・3	2		1			
ロボットビジョン特論		1・2・3	2		1				
地震防災学特論		1・2・3	2		1				
機能性流体プロセッシング特論		1・2・3	2		1				
光学薄膜特論		1・2・3	2		1				
機能光学特論		1・2・3	2						
超高周波工学特論	1・2・3	2							
高エネルギー粒子物理学特論Ⅰ	1・2・3	2							
高エネルギー粒子物理学特論Ⅱ	1・2・3	2							
技術教育特論Ⅱ	1・2・3	2							
エネルギーシステム工学特論	1・2・3	2							
ネットワーク応用システム特論	1・2・3	2							

共通科目	システム創成工学特別講義Ⅰ	1・2・3	2									
	システム創成工学特別講義Ⅱ	1・2・3	2									
	システム創成工学特別講義Ⅲ	1・2・3	2									
	システム創成工学特別講義Ⅳ	1・2・3	2									
	システム創成工学特別講義Ⅴ	1・2・3	2									
	システム創成工学特別講義Ⅵ	1・2・3	2									
	システム創成工学特別講義Ⅶ	1・2・3	2									
	システム創成工学特別講義Ⅷ	1・2・3	2									
	システム創成工学特別講義Ⅸ	1・2・3	2									
	△ 副専門研修A	1・2	3		51	52						
	△ 副専門研修B	1・2	3		51	52						
	△ 双方向インターンシップ	1・2	3		51	52						
	システム創成工学特別研修（研究指導）	1～3			51	52	1		29			
システム創成工学特別実験（研究指導）	1～3			51	52	1		29				

人件費削減のため、教員を削減（20）

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 0	科目 113	科目 0	科目 113	科目 0	科目 113	科目 0	科目 113	
[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	



(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \frac{0}{113} = \boxed{0}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称	宇 都 宮 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
国際学部			3年次		学士	1.22	平6	栃木県宇都宮市峰町	
国際社会学科	4	50	5	210	(国際学)	1.24		350	
国際文化学科	4	50	5	210		1.19			
小 計	-	100	10	420		-			
教育学部					学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
学校教員養成課程	4	150		600	(教育学)	1.13		350	
生涯教育課程	4	-		105		-			平成21年度より学生募集停止
環境教育課程	4	-		75		-			平成21年度より学生募集停止
総合人間形成課程	4	60		60		0.98			平成21年度より学生募集開始
小 計	-	210	0	840		-			
工学部			3年次		学士	1.11	昭39	栃木県宇都宮市陽東	
機械システム工学科	4	79	┐	316	(工学)	1.09		7-1-4	
電気電子工学科	4	79	┐	316		1.10			
応用化学科	4	83	┐ 30	332		1.07			
建設学科	4	70	┐	280		1.19			
情報工学科	4	74	┐	296		1.10			
小 計	-	385	30	1,600		-			
農学部			3年次		学士	1.13	昭24	栃木県宇都宮市峰町	
生物生産科学科	4	105	┐	420	(農学)	1.16		350	
農業環境工学科	4	35	┐ 20	140		1.14			
農業経済学科	4	40	┐	160		1.09			
森林科学科	4	35	┐	140		1.10			
小 計	-	215	20	900		-			
合 計	-	910	60	3,760	-	1.13			

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

#### 4 教員組織の状況

<工学研究科 システム創成工学専攻（博士後期課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
66	26	92	0	65	26	91	0	
( 66 )	( 25 )	( 91 )	( 0 )	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。  
 （記入例：1名減の場合：Δ1）

## 5 その他全般的事項

<工学研究科 システム創成工学専攻/博士後期課程>

### 情報提供に関する事項

#### ① 設置計画書等

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 21 年 7 月 31 日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・  承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/jyouhoukoukai/index.html#jyouhouteikyou>)

#### ② 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 21 年 7 月 31 日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・  承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/jyouhoukoukai/index.html#jyouhouteikyou>)

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secci@mext.go.jp](mailto:d-secci@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。